

調査管理番号・案件名	
25a00704_全世界(広域)市場志向型農業促進のための市場インフラ整備及びデータ収集にかかる情報収集・確認調査(QCBS-ランプサム型)	

質問と回答は以下のとおりです。

2026年1月9日

質問番号	ページ	項目	質問内容	回答
1	15	SHEP関連技術協力との連携方策の整理	「(イ)SHEP関連技術協力の対象農家に裨益する市場機能の抽出」について、(ア)の具体的な連携方策に対して、それらを集約した概念的な「機能」を整理するという理解でよろしいでしょうか？	(ア)で提案される連携方策を可能にするためのインフラ面での市場機能を整理いただく想定です。
2	15	市場開発(移転・新規整備)事業実施に必要な要件・手引書の作成	「SHEPアプローチにも適用可能な確認項目」について、JICAが想定している確認項目の例示や方向性があればご教示ください。	SHEPの効果促進に資する無償資金協力の対象となるかの前提として、農家と市場関係者の関係性を良くする土台となりえるか、SHEP対象農家が有益になるような仕掛けを施す条件が揃っているか、を確認したいと考えています。 項目としては、「周辺にSHEP農家がいるか、その市場に卸しているか否か」などが考えられます。 プロポーザル項目3「市場建設のための手引書」に含めるべき項目・内容にかかる現時点での案」には、技術的要件だけではなく上記のポイントも提案してください。
3	17	データベース構築・データ分析	エクセル以外のフォーマットでデータベースを構築する提案も可能でしょうか？	可能です。なお、提案にあたっては開発に加えて維持のためのコストや汎用性もご説明ください。
4	17	データベース構築・データ分析	「図表等が自動で生成される仕組み」や「データ分析に係るマニュアル」の想定利用者には、研究者以外にJICA職員、SHEP技プロ専門家も含まれるとの理解でよろしいでしょうか？	はい、JICA職員及びSHEP技プロ専門家もメインの想定利用者に含まれます。
5	17	説明会の開催	貴機構がアレンジする2回の説明会を開催すると記載がありますが、開催に係る費用(会場費等)は特段不要であるという理解でよろしいでしょうか。また、説明会は貴機構にアレンジいただくため、コンサルタントは資料作成と説明会において発表を行うのみという理解でよろしいでしょうか。	弊機構本部(麹町)にて会議室を用意させていただき、オンラインとのハイブリッド開催を想定しております。コンサルタント様の役割はご理解のとおりです。
6	22	報告書目次案	目次案にはデータ標準化に関する項目が見当たりませんが、別冊になるでしょうか？	ご理解の通りです。17-18ページに記載の通り(ア)の報告書とは別に、(ウ)を作成してご提出いただく想定です。
7	22	報告書目次案	表中No.4の「SHEP技術協力と市場連携方策」の検討案(DXの活用方法等)については、特記仕様書案での該当条項が、第3条(3)と記されていますが、第3条(4)の誤りとの理解で正しいですか？	ご指摘のとおり、第3条(4)、注釈8をご参照ください。
8	24	プロポーザルにて特に具体的な提案を求める事項	別紙2プロポーザルにて特に具体的な提案を求める事項のNo.4「SHEP技術協力と市場連携方策」の検討案(DXの活用方法等)の特記仕様書案での該当条項が第3条(3)と記載されていますが、第3条(4)で間違いないでしょうか？	ご指摘のとおり、第3条(4)、注釈8をご参照ください。
9	24	(1)業務工程	「再検証調査:7日(必要に応じて)」にかかる費用については本見積の対象外とし、定額計上していただく事は可能でしょうか？	質問11とまとめて以下を追加的に定額計上として認めます。 ①安全対策経費(フィリピン国ミンダナオ・バンスモロ自治地域):セキュリティ・エスコート代130,000円 ②再検証調査費:旅費7日分4,183,000円・現地備人140,000円・現地備人日当宿泊費100,000円・車両手配140,000円・通信費6,000円 それに伴い、定額計上分は 5,194,000円に修正、上限額については、70,850,000円から、66,768,000円に修正します。
10	24	業務工程	必要に応じて再検証調査と記載されていますが、調査内容と時期はどのように想定されているのでしょうか。また、係る費用は上限額において計上されているのでしょうか。	費用は質問9に回答の通りです。 時期については、「第3章2. (1)業務工程」に記載の通り、契約期間内で必要なタイミングに実施を計画してください。(初回調査を行い、結果をおおよそ取りまとめたあと、さらに追加的な調査の必要性が高い場合に、必要に応じて実施することを想定しています。)

11	26	安全管理	バンサモロ自治地域は、貴機構の安全対策措置においてセキュリティ・エスコートの同行が必須かつ、必要に応じてコンボイで移動が必要と理解しております。説明書においては安全対策経費は戦争特約保険に係る経費のみが定額計上となっておりますが、上記費用につきましても定額計上でのご教示をお願いいたします。	9. の回答の通り、セキュリティ・エスコートにかかる費用についても、定額計上に含めることとします。
12	31	プロポーザル評価配点表	本案件はランブサム型であり、P23には様式4-3の「要員計画」は不要と記載されていますが、プロポーザル評価配点表では2. 業務の実施方針等(2)作業計画等のア)要員計画に2点が配点されています。様式4-3以外にどの項目あるいは様式で評価されるかご教示ください。	配点を以下のとおり訂正します(該当箇所のみ記載)。 (訂正前) 2. 業務の実施方針等 (70) (1)業務実施の基本方針、業務実施の方法 (60) (2)作業計画等 (10) ア)要員計画 2 イ)作業計画 8 (訂正後) 2. 業務の実施方針等 (70) (1)業務実施の基本方針、業務実施の方法 (65) (2)作業計画等 (5) ア)要員計画 2 イ)作業計画 5
13	31	配点表	2. (2) ア) 要員計画が2点配点とのことですが、ランブサム契約であり、またP23 (2)3)作業計画にあるとおり、プロポーザルでは要員計画の提出はないと理解しています。ご確認をお願いします。	質問12への回答と同じ。

以上